

○本庄市高齢者福祉事業検討協議会設置要綱

令和 6 年 3 月 2 9 日

告示第 9 1 号

(設置)

第 1 条 高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けられることを目的に、介護保険の適用外の高齢者福祉事業を見直すに当たり、広く関係者から意見を聴取するため、本庄市高齢者福祉事業検討協議会（以下「協議会」という。）を設置する。

(所掌事務)

第 2 条 協議会は、次に掲げる事項を所掌する。

- (1) 介護保険の適用外の高齢者福祉事業の見直しに関すること。
- (2) その他高齢者の施策に関し必要な事項

(組織)

第 3 条 協議会は、委員 1 0 人以内で組織する。

2 委員は、次に掲げる者のうちから市長が委嘱する。

- (1) 高齢者福祉に関して識見を有する者
- (2) 高齢者団体等の代表者
- (3) 地域団体の関係者
- (4) 市議会議員
- (5) 公募による市民
- (6) その他市長が必要と認めた者

(任期)

第 4 条 委員の任期は、委員が委嘱された日の属する年度の末日までとする。

(座長)

第 5 条 協議会に座長を置き、委員の互選によりこれを定める。

2 座長は、協議会を代表し、会務を総理する。

3 座長に事故があるときは、あらかじめその指名する委員がその職務を代理する。

(会議)

第6条 協議会の会議は、座長が招集する。

2 座長は、必要があると認めるときは、関係者の出席を求めて意見若しくは説明を聴き、又は必要な資料の提出を求めることができる。

(謝金)

第7条 第3条第2項第1号に掲げる者に対し、予算の範囲内において謝金を支払うものとする。

(庶務)

第8条 協議会の庶務は、福祉部高齢者福祉課において処理する。

(その他)

第9条 この要綱に定めるもののほか、協議会の運営その他必要な事項は、座長が別に定める。

附 則

(施行期日)

1 この告示は、令和6年4月1日から施行する。

(失効)

2 この告示は、令和7年3月31日限り、その効力を失う。